

【申請書記載例】 ② 同居の親族が申請する場合

◆ 申請人の身分証明書（免許証等）をご提示ください。

固定資産〔 証明書交付・閲覧 〕 申請書		申請年月日 令和 3年 4月 15日	
(あて先) 弘前市長 次のとおり証明書の交付・閲覧を申請します。			
① 申請人 (窓口に来た方) 本人確認できるものをご提示ください	住所	青森県弘前市大字上白銀町1番地1	
	フリガナ	ヒロサキ ジョウタロウ	生年月日 大 昭 平 50年 3月 3日
	氏名	弘前 城太郎	電話番号 0172 - 40 - 7027
下欄②の人の関係等	<input type="checkbox"/> 本人 <input checked="" type="checkbox"/> 同居の親族 <input type="checkbox"/> 相続人(続柄:) ※戸籍謄本等が必要になる場合があります。 <input type="checkbox"/> 代理人又は法人 ※代理人・法人が下欄⑥「1」~「5」の証明等を申請する場合、欄⑥の記入又は別途委任状が必要です。 <input checked="" type="checkbox"/> 申請人と同じ		
② どなたの証明が必要ですか (所有者又は納税義務者)	住所(所在地)	申請人と同じ	
	フリガナ	ヒロサキ サクラ	
	氏名(名称)	弘前 さくら	
□ 単有名義 □ 共有名義(外 名) (生年月日:大・昭・平・令 年 月 日)			
③ 何が必要ですか (※印のある証明等の場合、下欄④も記入してください)	□ 資産証明書 ※ (年度 通)	課税標準額・税額は表示されません。地目・種類・面積等の確認など 1通 300円~	④ 閲覧
	□ 無資産証明書 (通)	弘前市内に土地・家屋を所有していないことの証明です。裁判所など 1通 300円	
	□ 家屋課税台帳に登載ない証明 (通)	滅失登記など 1通 300円	
	□ 評価証明書 ※ (年度 通)	土地・家屋の評価額が表示されます。相続・売買の登記など 1通 300円~	
	□ 公課証明書 ※ (年度 通)	土地・家屋の相当税額・課税標準額が表示されます。売買時の税額確認など 1通 300円~	
	□ 名寄帳(土地・家屋) (令和3年度 1通)	評価額・概算税額・年税額・課税標準額などが表示されます。 1通 300円	
□ 土地台帳 ※ (通)			
□ 家屋台帳 ※ (通)			
□ 償却資産課税台帳 (年度 通)			
□ 旧公図 ※ (通)			
□ 土地異動申告書 ※ (通)			
□ 地籍図 ※ (通)			
④ ③で、※印のある証明等を選択した方 どの資産の証明が必要ですか	<input type="checkbox"/> 全資産(土地・家屋全部) <input type="checkbox"/> 土地全部 <input type="checkbox"/> 家屋全部 <input type="checkbox"/> 一部(右欄へ所在地番等を記入してください)		<input type="checkbox"/> 別紙のとおり 土地: 弘前市大字 家屋: 弘前市大字
	<input type="checkbox"/> 登記(<input type="checkbox"/> 相続 <input type="checkbox"/> 贈与 <input type="checkbox"/> その他の登記) <input type="checkbox"/> 売買 <input type="checkbox"/> 公営住宅入居申請 <input checked="" type="checkbox"/> 参考資料 <input type="checkbox"/> 裁判所提出 <input type="checkbox"/> 金融機関提出 <input type="checkbox"/> 税務署提出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
⑤ 使用目的			
⑥ 同意書 (代理人又は法人が、右記「1」~「5」の証明等を申請する場合は記入してください。) ※ 別途委任状添付も可	同意書		
	私に係る次の証明書等を申請人に交付することに同意します。 1. (無)資産証明書 2. 評価証明書 3. 公課証明書 4. 名寄帳 5. 償却資産課税台帳 令和 年 月 日		
	住所(所在地) () 氏名(名称) () (生年月日:大・昭・平 年 月 日) ◆ 法人その他の団体の場合は、代表者印等を押印してください。法人その他の団体以外でも、本人が手書きしない場合は押印してください。		

申請年月日を記入します。

申請人(窓口に来た方)の住所・氏名・生年月日・電話番号を記入します。

証明等が必要な方の同居の親族が申請する場合は、「□同居の親族」に✓をつけます。

証明等が必要な方の同居の親族が申請する場合は、「□申請人と同じ」に✓をつけます。

証明等が必要な方の氏名を記入します。

- ◆ 共有名義のものについて証明が必要な場合は、「□共有名義」に✓をつけ、()内に共有代表者氏名等を記入してください。【例: 共有名義(弘前 城彦 外1名)】

必要な証明書等に✓をつけ、年度と通数を記入します。

- ◆ 証明書等の名称の後に※印のある証明等を選択した場合は、④欄も記入してください。(※ 資産/評価/公課証明書、名寄帳、土地/家屋台帳、旧公図、土地異動申告書、地籍図)

③欄で、※印のある証明等を選択した場合は、いずれかを選択し✓をつけます。

- ◆ 所有しているもののうち、一部のみの証明が必要な場合は、「□一部」に✓をつけ、点線枠内にその物件の所在地等を記入してください。
- ◆ 「名寄帳」は、所有している物件すべてが表示され、一部のみの表示することはできません。

証明等の使用目的に✓をつけます。◆ 「□その他」の場合は、()内に記入してください。

証明等が必要な方の同居の親族が申請する場合は、⑥欄への記入は必要ありません。

- ◆ 法人名義の証明等(資産/評価/公課証明書、名寄帳、償却資産課税台帳)の場合は、⑥欄への記入・代表者印の押印が必要です。

(記 入 不 要)